

IBDグループ紹介



炎症性腸疾患

IBD (Inflammatory Bowel Disease)

潰瘍性大腸炎

クローン病

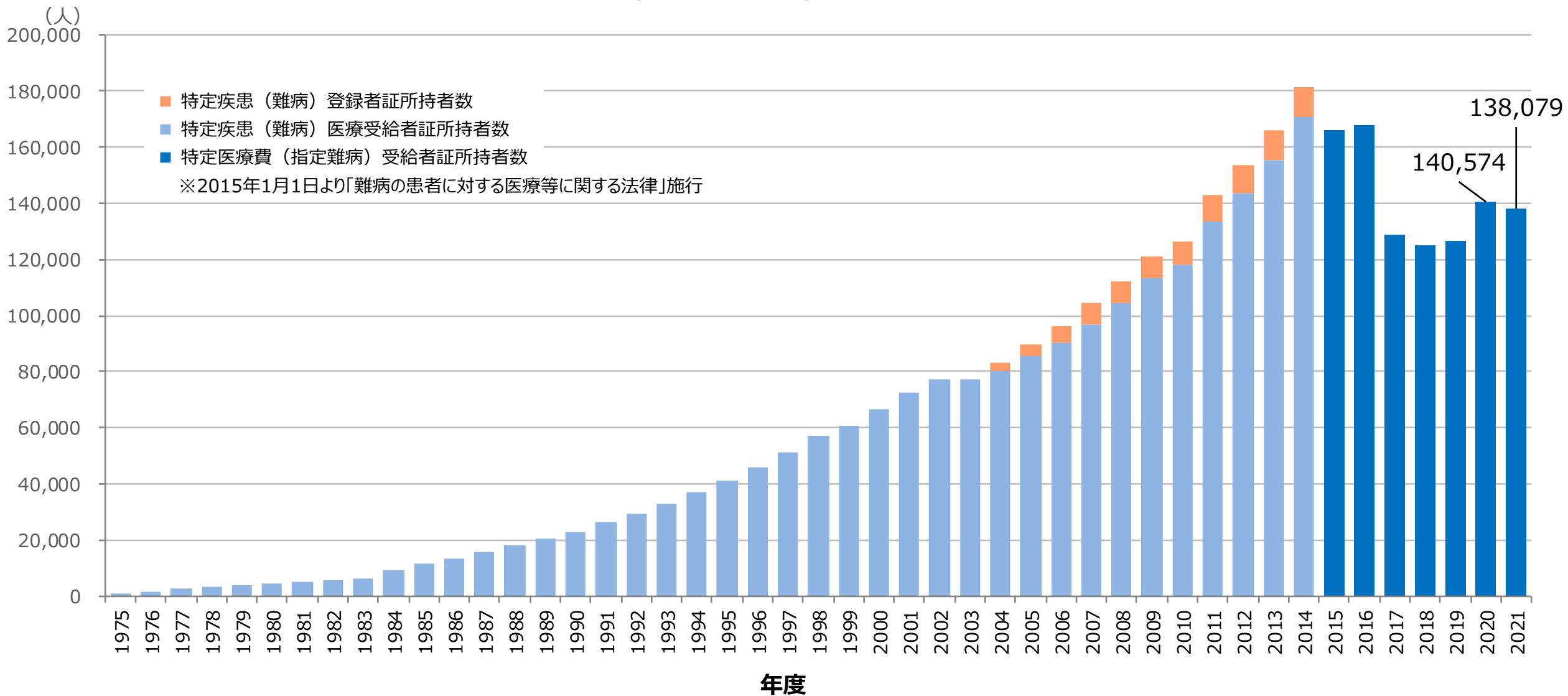
腸疾患は潰瘍性大腸炎、クローン病だけではない。

様々な腸疾患の鑑別が必要。
治療もそれぞれ異なる。

- ・ 腸管ベーセル病 (intestinal Bessel disease)
- ・ クロンカイト (Crohn's disease)
- ・ Collagenous colitis (膠原病性腸炎)
- ・ trisomy8を伴うMDS合併多発潰瘍性腸炎
- ・ 免疫チェックポイント阻害薬関連腸炎
- ・ XIAP欠損症
- ・ 慢性肉芽腫症
- ・ CTLA-4欠損症 etc

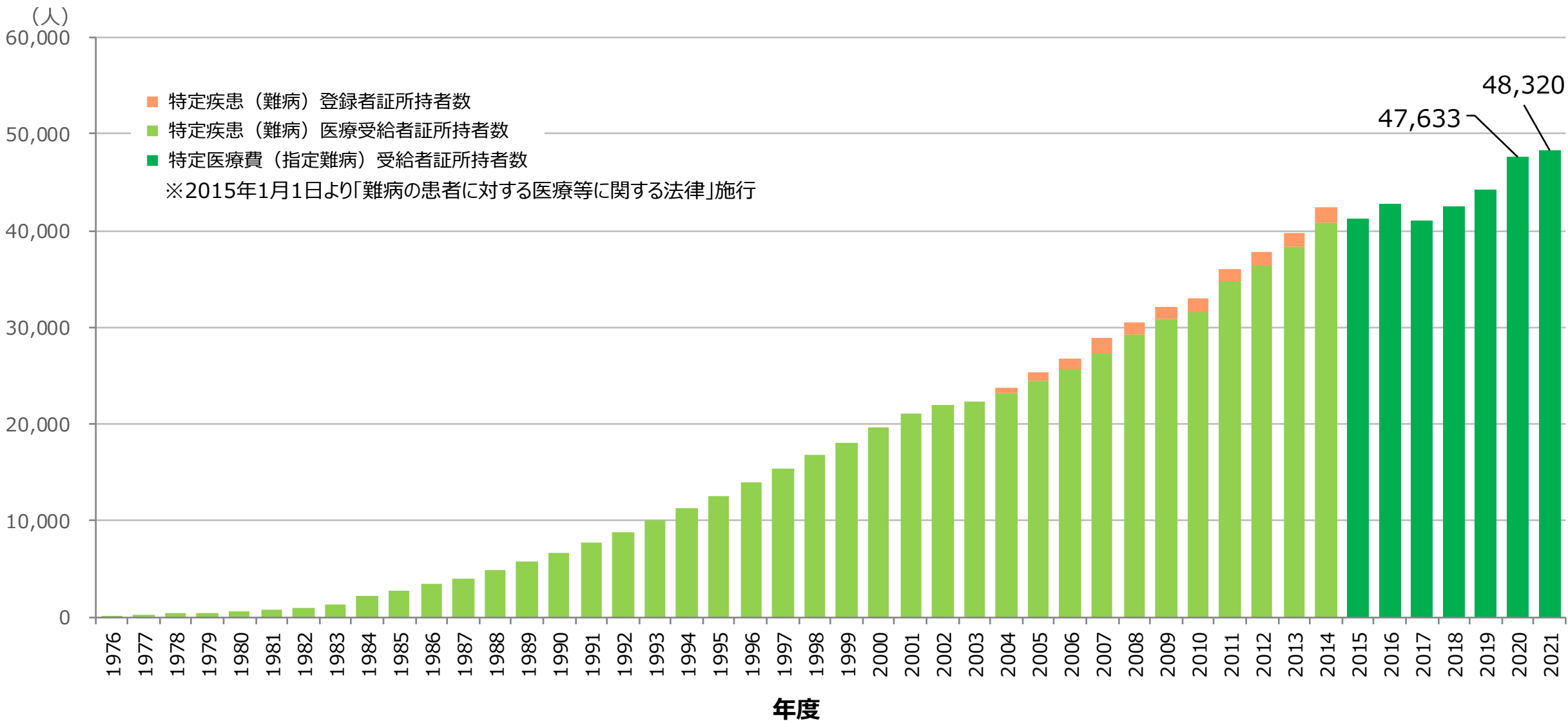
潰瘍性大腸炎

特定医療費（指定難病）受給者証所持者数



クローン病

特定医療費（指定難病）受給者証所持者数



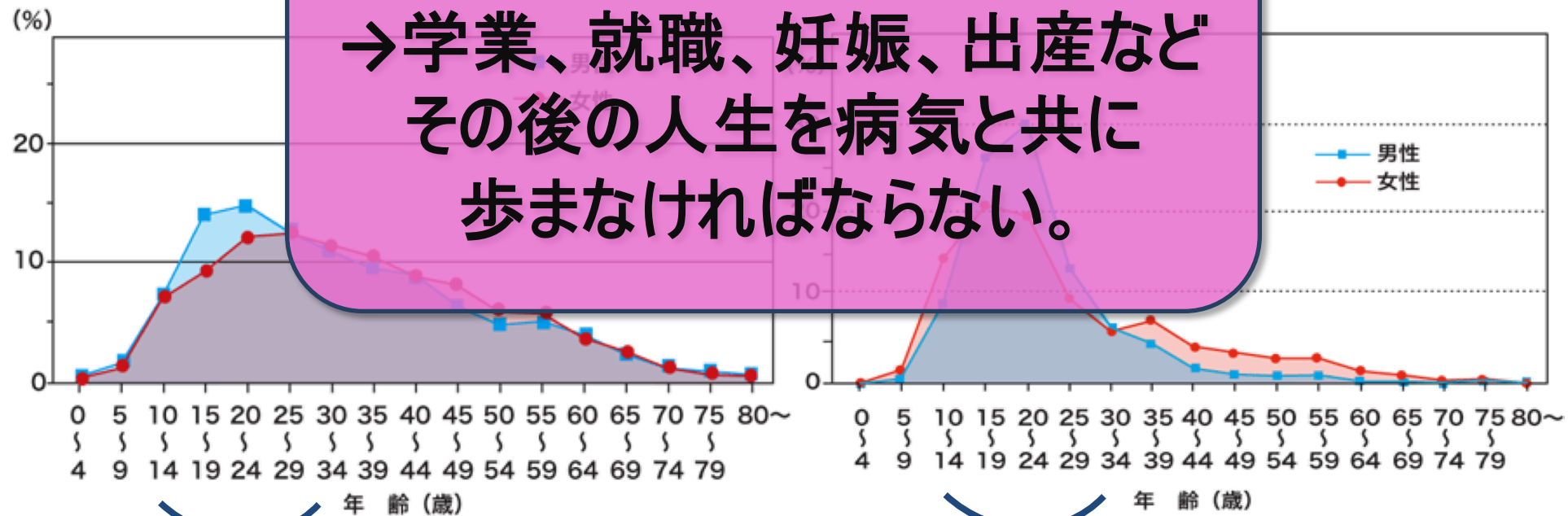
患者は若い世代を中心に多い！

潰瘍性大腸炎

クローン病

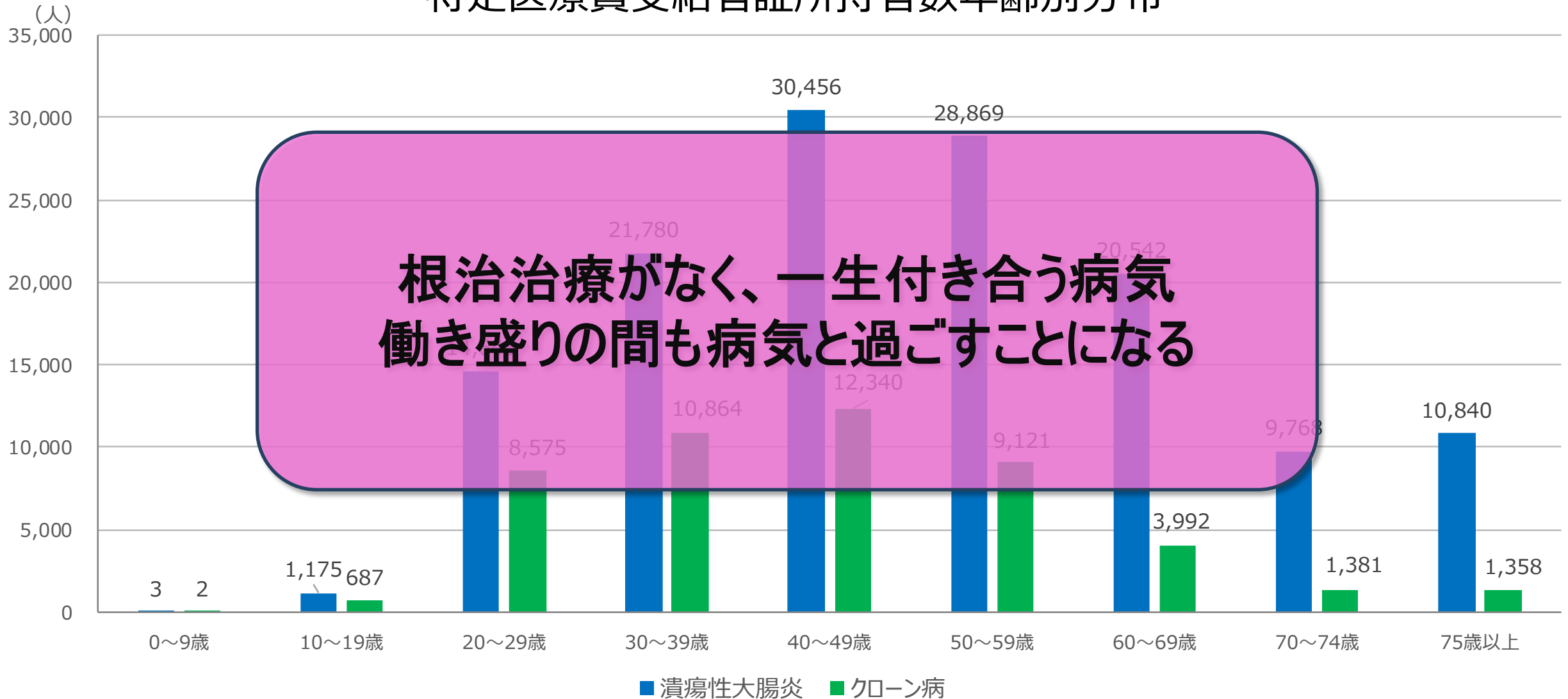
<男:女=1:1> 若年者が多く発症 <男:女=2:1>

→学業、就職、妊娠、出産など
その後の人生を病気と共に
歩まなければならない。



潰瘍性大腸炎・クローン病

特定医療費受給者証所持者数年齢別分布

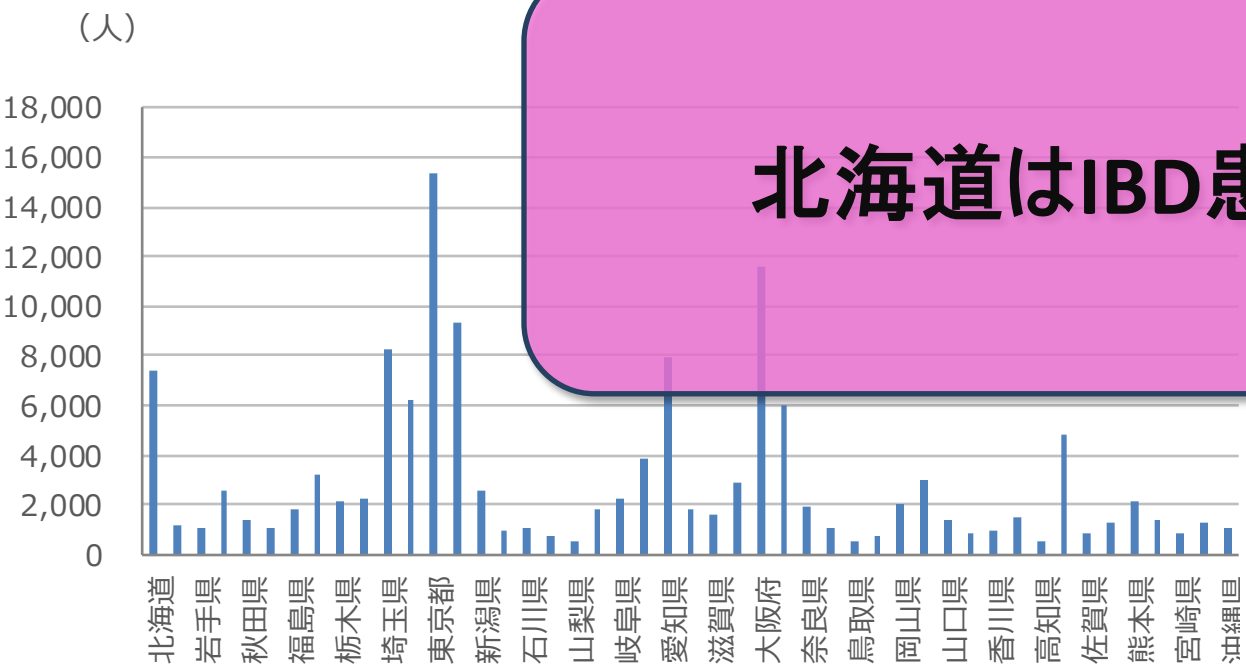


特定医療費受給者証所持者数 都道府県別

潰瘍性大腸炎

クローン病

北海道はIBD患者さんが多い！



サラゾピリン
ステロイド
栄養療法

時間依存性5-ASA(ペンタサ®)

血球成分除去療法

抗TNF-α抗体(インフリキシマブ (レミケード®)、アダリムマブ (ヒュミラ®)、ゴリムマブ (シンポニー®))

免疫調節薬 (アザチオプリン (アザニン®、イムラン®))

pH依存性5-ASA(アサコール®)

カルシニューリン阻害薬(タクロリムス(プログラブ®))

MMX 5-ASA(リアルタ®)

ブデソニド(ゼンタコート®、レクタブル®)

抗IL-12/23p40抗体 (ステラーラ®)

抗IL-23p19抗体(スキリージ®、オンボア®)

JAK阻害薬 (トファシチニブ (ゼルヤンツ®)、フィルゴチニブ (ジセレカ®)、ウパダシチニブ (リンヴォック®))

インテグリン阻害薬 (ベドリズマブ (エンタイビオ®)、カロテグラスト (カログラ®))

近年様々な治療薬が登場

⇒ IBDの治療環境が劇的に変化！！

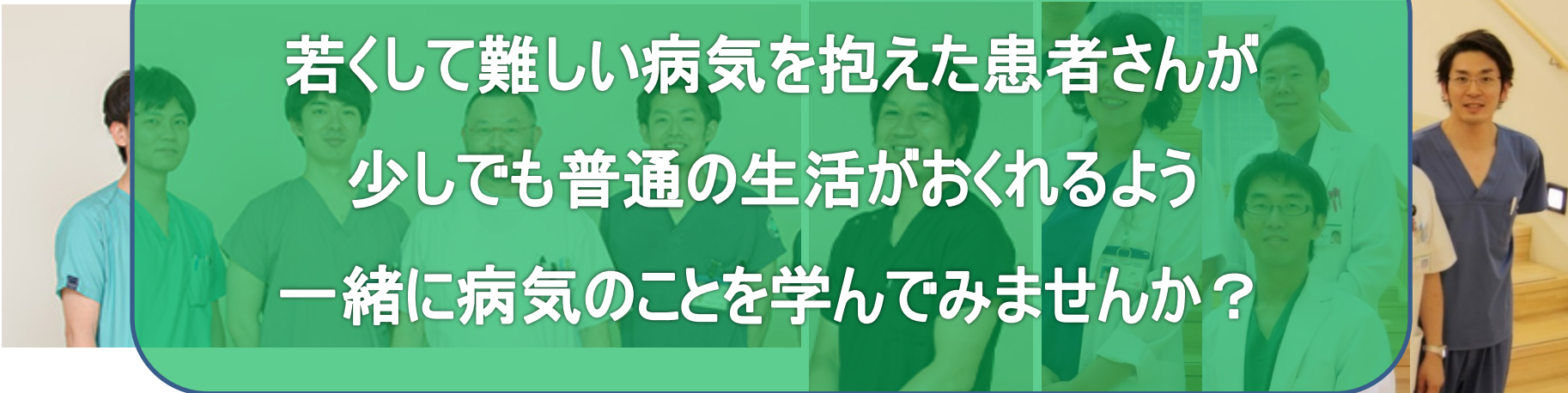
1970 | 1980 | 1990 | 2000 | 2010 | 2020

IBD診療の現状

- 炎症性腸疾患患者数は爆発的に増加！
- 近年は治療法の選択肢も広がり、内科治療でよくなる患者さんも増えてきている！
- しかし、日本では炎症性腸疾患の専門医が非常に少ない！

北海道大学病院消化器内科IBDグループ

- ✓ 2008年設立
- ✓ 潰瘍性大腸炎患者約450名、クローン病患者約250名を診療
- ✓ 専門治療、検査すべてに対応
- ✓ もちろん研究も！



若くして難しい病気を抱えた患者さんが
少しでも普通の生活がおくれるよう
一緒に病気のことを学んでみませんか？